

住まいるニュース

今月の特集

子どもの笑顔が輝く、理想の住まいづくり

子育て世代の家族にとって、理想の住まいとはどのようなものでしょうか。本特集では、家族の絆を深める空間設計や、子どもの成長に合わせて変化する住まい、さらに安全性と快適性を兼ね備えた「FPの家」の特徴をご紹介します。

家族の絆を深め、成長に寄り添う空間づくり

家族のコミュニケーションを促進し、子どもの成長に合わせて変化する住まいづくりは、子育て世代の大きな関心事です。例えば、広々としたリビングダイニングを中心に、家族が自然と集まるような空間レイアウトが重要です。各部屋がゆるやかにつながった空間を作ることで、家族の気配を感じながら過ごせる環境が実現できます。また、キッチンからリビングや子ども部屋が見渡せる設計により、家事をしながら子どもの様子を把握できる安心感があります。同時に、子どもが成長するにつれて必要となるプライバシーにも配慮し、適度な距離感を保てる工夫も必要でしょう。

子どもの成長に合わせて変化する住まいという観点では、将来的な間取り変更や増築の可能性も考慮に入れるべきでしょう。例えば、幼児期のプレイルームを、学齢期には個室や学習スペースに分割するなど、子どもの成長段階に応じた柔軟な空間活用が求められます。このような可変性は、子どもの成長だけでなく、家族構成の変化や新たな生活様式への対応にも役立ちます。

さらに、子どもの好奇心を刺激し、

創造性を育む空間づくりも重要です。例えば、壁一面に黒板塗料を施して自由に落書きできるスペースを設けたり、天井から吊るした鉄棒や登り棒を設置したりするなど、遊びながら学べる要素を取り入れることができます。子どもの成長は早いものですが、住まいはその成長を見守り続ける大切な舞台です。メンテナンスが容易で、長く愛着を持って住み続けられる住まいは、子育て世帯にとって理想的と言えるでしょう。

安全性と快適性を兼ね備えた「FPの家」で実現する理想の住環境

子育て世代にとって、住まいの安全性と快適性は最優先事項です。「FPの家」は、高い耐震性能を持つことで知られています。地震大国日本において、この特徴は子どもたちの安

全を守る上で非常に重要です。また、「FP パネル」の優れた断熱性能により、夏は涼しく冬は暖かい快適な室内環境を維持できます。これは、子どもたちの健康を守るだけでなく、家族全員の快適な暮らしにつながります。さらに、「FP パネル」の高い気密性は、外部からの粉塵やアレルギーの侵入を防ぎ、アレルギー対策にも効果的です。換気システムと組み合わせることで、常に清浄な空気環境を保つことができます。

安全性、快適性、そして将来を見据えた柔軟性。これらすべてを兼ね備えた「FPの家」で、子どもたちの笑顔あふれる毎日を過ごしてみませんか。家族の幸せを形にする、そんな住まいづくりを始めてみましょう。



住まいの知恵袋

設備配管



配管設備は、給排水、電気、ガス配管の他、給湯・冷暖房用、灯油配管などを含む、建築物内のガスや水を通す重要な役割を持っています。配管を施工する配管工には特別な資格は不要ですが、建築基準法では、コンクリートへの埋設時には腐食防止措置を講じる必要があるなど、配管設備の設置と構造に関する規定があるため、各分野の専門知識が必要となります。将来のメンテナンスを考慮した点検口確保や省エネ対策も重要です。配管の材料は用途に応じて、亜鉛メッキ鋼管、塩化ビニル鋼管、硬質塩化ビニル管などが使用されます。近年は、水漏れが発生した際に対応までの時間を短縮できる漏水検知システムなどの新技術の導入も進んでいます。

できた! 簡単DIY

タイルシートを活用したDIY アイディア



タイルシートは、手軽で効果的な空間リフレッシュのためのDIY 素材として人気を集めています。耐水性と耐熱性を兼ね備え、初心者でも扱いやすいのが特徴です。キッチンや洗面所の壁、さらには滑りにくい素材を選べば床にも使用できます。古くなったテーブルの天板リメイクや鏡の装飾など、アイデア次第で様々な用途に活用が可能です。使い方も簡単で、多くの場合、裏面のシールをはがして貼るだけ。カッターで簡単に切れるので、細かい調整も可能です。和モダンから北欧風まで幅広いテイストに対応する豊富な色柄も魅力の一つです。手軽さと多様性を兼ね備えたタイルシートで、あなたの暮らしをより快適に、より美しく変身させてみませんか。

お金の豆知識

外貨貯金のメリット・デメリット

外貨貯金は、為替差益や高金利国での運用で利益を得られる可能性がある一方、為替変動による損失リスクや手数料に注意が必要です。資産分散や海外旅行の準備に便利ですが、円高時の損失や流動性の低さがデメリットです。また、預入時と払戻時の為替レートの差による手数料（スプレッド）も考慮すべき点です。



おしえて! Dr. 住まいる

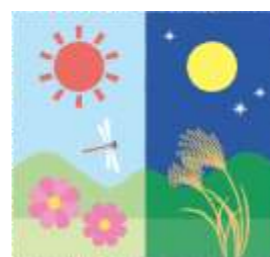
曇干し

曇干しは、湿度が低く、よく晴れた日を選びましょう。まずは、畳を外して裏返し、ホコリを叩き出します。畳床を日光に向けて風通しの良い場所で4~5時間干して、畳の湿気を取り除き、紫外線の殺菌効果でダニやカビを退治します。畳表に直射日光が当たると、日に焼けて色が変わったり傷んでしまうので注意しましょう。



暮らしの1ポイント!

秋分の日



太陽が真東から昇り真西に沈み、昼夜の長さが等しくなる秋分の日。戦前の「秋季皇霊祭」から、1948年に、祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ「秋分の日」として改名されました。同じく昼夜の長さが同じになる「春分の日」は、春の訪れを祝う意味合いが強いのは対照的に、秋分の日には文化的な意味合いが色濃くなる日となります。